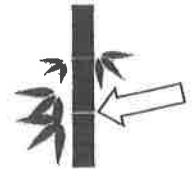




☆ 終業式、充実した2学期でしたか? ☆

今日は2学期の終業式です。昨日全体学活でも話をしましたが、この2学期いろいろな行事がありました。初めての実力テスト、体育大会、文化祭(合唱祭もふくむ)、親子愛校作業…など。みなさんはどんなことが思い出に残っていますか?よく言われますが、精一杯取り組めば取り組むほど思い出に残ります。すべての行事が思い出に残っている人はそれだけ頑張った証拠だと思います。ぜひ、自分を褒めてあげてください。

昔からよく人生の「節目」という言葉が使われます。「節目」というのは



右図の矢印の部分です。竹は成長するときにこの「節目」をつくります。

それが由来となって、人生などで物事の区切りのことで「節目」という言葉を用います。終業式という「節目」を迎えるにあたり、ぜひこの2学期の自分自身の行動を振り返ってみてほしいです。行動面での例を挙げると、「挨拶は自分からできましたか?」、「2分前着席・1分前黙想はできましたか?」(それ以外でも時間を守ることができましたか?)、「周りの人の気持ちを考えた言動ができましたか?」など。

みなさんの様子を見ていて、挨拶を自分から元気よくできる人も多いです。(2学期は朝からたくさん元気をもらいました。ありがとうございます。)
「挨拶は人づきあいの潤滑油」(潤滑油←機械がうまく動かないときに差す油のこと)とも言われています。また、他人の気持ちを明るくする作用もあります。ぜひ、自分から笑顔でできるようになってほしいですね。

また、この2学期も2分前着席などの「正しいこと」をはっきりと主張してくれる人もたくさんいました。3学期もその姿勢を大切にしてください。

一方、人間関係のトラブルがいくつもありました。聞くと、相手の気持ちを考えない「自分勝手な」言動が原因になっていたものが多かったです。1学期最初に言いましたが、「自分がされて嫌なことを他人にしない。」をもう一度心に刻んでほしいです。一人一人の考えがそれぞれ異なるのは当たり前のことです。他人の話を書くときも、最初から否定するつもりで聞くのではなく、もっと広い心で聞いてほしいです。(直接のトラブルもありましたが、SNS等のトラブルもありました。学校でも指導していますが、使い方や確認などご家庭でも声掛けや見届けをお願いします。)

話は変わって、最近感動したことを1つ紹介します。ある日、数名の生徒たちが職員室に来て、「朝、落ち葉を拾ってもいいですか?」と聞きにきました。もちろん、反対する理由も全くありません。次の日から、朝寒い中、校内の落ち葉を拾ってくれています。このようなことが自分からできる人たちって素晴らしいですね。感謝しています。



1学期末も書きましたが、自分自身の行動を振り返って、「継続することができた」ことは校舎入口のホワイトボードにメッセージを毎日書くことができたことです。立ち止まって読んでくれる人も多く、とても感謝しています。昨日書きましたが、私自身そうだな~と思った言葉を紹介します。

「怒っても、泣いても、笑っても 同じ1日」 どうせ過ごすなら笑顔で1日過ごしたいもの

ですね。前向きな考え方って大切です。

もう一つ、ホワイトボードに書いたことで、「学年通信に載せてください。」と言われたので再度紹介します…。これは「成功者と失敗者の条件」というものですが、あなたは左側の「成功する人」の行動がいくつ当てはまりますか？ぜひ来年は左側の行動を増やしていくよう心がけてください。

成功者と失敗者の条件

	成功する人	失敗する人
1	人間的成長を求め続ける	現状に甘え逃げる
2	自信と誇りを持つ	愚痴っぽく言い訳ばかり
3	常に明確な目標を指向	目標が漠然としている
4	他人の幸福に役立ちたい	自分が傷つく事は回避
5	良い自己訓練を習慣化	気まぐれで場当たりの
6	失敗も成功につなげる	失敗を恐れて何もしない
7	今ここに100%全力投球	どんどん引き延ばす
8	自己投資を続ける	途中で投げ出す
9	何事も信じ行動する	不信感で行動できず
10	時間を有効に活用	時間を主体的に創らない
11	できる方法を考える	できない理由が先に出る
12	可能性に挑戦し続ける	不可能だ無理だと考える

3学期の始業式は1月8日(土)です。冬休みも健康に気をつけて、充実した生活を送ってください。最後に、保護者の皆様、2学期も数々のご支援ありがとうございました。3学期も引き続きよろしくお願ひします。